

# 2019年度(平成31年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

<学校用>

校番(71)番 福山市立千年小学校

## 1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	表現力	主体性・積極性	思いやり	自らへの自信
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	○相手意識をもってわかりやすく書き、述べる。 ・具体的な事実を挙げて述べる。 ・比べたり、まとめたりして考えたことを要点をまとめて述べる。	○自分の決めたことに責任をもち、自分達で計画を立てながら見通しをもって取り組む。 ・自分で決めた課題を解決するために、いつまでに何をすればよいか考えながら取り組む。	○相手を思いやり、相手の立場に立って進んで人のために行動する。 ・がみぼっている友達を支えたり、応援したりする。 ・下級生の世話を進んでする。	○自分のよさや自信をさらに伸ばそうとし、周りにも働きかける。 ・できるようになったことを生活でも行う。 ・自分のよさを活かし、周りの人の役に立ちたいとする。

## 2 授業の現状

- ・どの学級でも「子ども主体の学びづくり」に取り組んでいる。
- ・学習したことを保護者や地域に発信することを通して、表現力や自らへの自信を育成することができている。
- ・全員が学びに向かう授業づくりに課題がある。
- ・書く力を育成する時間の確保ができていない。

転換

## 3 めざす授業の姿

- ・児童が自ら課題を見つけ、全員が主体的に学びに向かう。
- ・単元の最後には、振り返りを書く時間を確保して、自分の学びを振り返る。

## 4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や単元の中で、児童に考えたいことや取り組んでいきたいことを決めさせる場を設定する。</li> <li>・国語科・算数科・生活科・総合的な学習の時間において、単元の最後に振り返りを書かせ、学びを振り返らせる。</li> </ul>					

## 5 取組の結果等

数値は2018年(H30年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) <児童生徒質問紙調査>(%) (肯定的評価)

	A問題	B問題		
国語	68.0(-5.0)	50.0(-9.0)	自分にはよいところがある	75.0
算数(数学)	56.0(-10.0)	41.0(-13.0)	先生はよいところを認めてくれる	75.0
理科	59.0(-4.0)		将来の夢や目標を持っている	81.8
			人の役に立つ人間になりたい	93.2

( )は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 <児童生徒質問紙調査>(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	80.6
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	77.6
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみたい」と思う	77.6
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	73.1

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%) (3)月末現在

暴力行為	0	不登校	0.6
------	---	-----	-----

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) /48	重点課題 ・立ち幅跳び		
(女子) /48	・50m走		
目標値			

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	92.3	7.7
仕事に充実感がある	84.6	15.4

児童生徒アンケート(%)

(2)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	83.6	16.4
自分の考えは、認められている	77.4	22.6